



# やのまひか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所  
 会長：山本章吾 幹事：金田 征宏 SAA：山田久就 会報委員長：笠原盛泰  
 事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889  
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email [hoirc@sala.or.jp](mailto:hoirc@sala.or.jp)

本年度 16回 通算第995回 平成18年10月31日(火) 晴

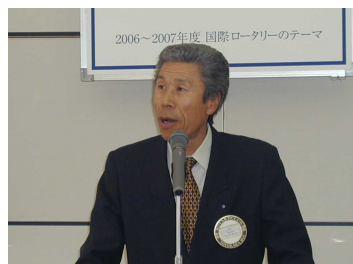
ゲスト 神野吾郎さん(株)サーラコーポレーション代表取締役社長)  
 ビジター (なし)  
 出席報告 高木修委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	10/17修正出席率
55名	48名	37名	72.9%	97.9%

司会進行 山田久就 SAA

## 会長の挨拶及び報告 山本章吾会長 会報委員会担当例会

こんにちは。28日の土曜日に豊川陸上自衛隊の周年行事が開催されまして、幹事と出掛けて参りました。



式典に引き続いて、観閲行進、実践さながらの模擬訓練を駐屯地前の広場にて行われました。今日の東愛知新聞に、波多野会員が24年前のタイムカプセルを掘り起こされた記事が掲載されていました。

本日の例会は、神野さんには、大変お忙しいにも関わらず、私どもの例会にお越し頂きましてありがとうございます。後ほど、豊橋駅前再開発についての卓話を頂きます。ご静聴よろしくお願ひします。

今日、波多野会員が24年前のタイムカプセルを掘り起こされた記事が掲載されていました。本日の例会は、神野さんには、大変お忙しいにも関わらず、私どもの例会にお越し頂きましてありがとうございます。後ほど、豊橋駅前再開発についての卓話を頂きます。ご静聴よろしくお願ひします。

## 幹事報告 金田 征宏幹事

ウィークリー：蒲郡RC  
 例会臨時変更のお知らせ  
 蒲郡・奥三河RC  
 次回例会についてのお知らせ

## 委員会報告

親睦委員会(柴田浩志委員長)  
 委員会開催について  
 R財団委員会(近田邦満委員長)  
 次回の担当例会について

## 委員長あいさつ 笠原盛泰委員長

こんにちは。会報委員会の担当例会ということで、会報は情報を発信するわけですので、今聞きたいホット



な情報を提供するのが良いと思いました。東三河のビックプロジェクトといえば、現在、豊橋駅前にサーラグループさんが建設中の複合ビルではないかと思いました。神野社長とはJC時代からの知り合いでしたので、連絡をしましたら、大変お忙しいにも関わらず時間を作って下さいまして、本日の例会になりました。

それでは、少しご紹介をさせていただきます。豊橋駅前の西武デパート跡地に現在建設中のサーラグループの再開発プロジェクトは、著名プロデューサー北山創造研究所の北山所長を起用し、最新のデザイナーを入れたプロジェクトで、事業規模が100億と聞いております。現在、豊川・宝飯の合併問題もありますが、やはりこれからは東三河全体で街づくりや連携が重要ではないかと考えます。豊橋の駅前ではなく、東三河の玄関口に大きなプロ

ジェクトがあるとの位置づけで、我々も利用したいと思っておりますし、楽しみにしております。講師の神野吾郎さんの紹介もさせていただきます。昭和35年8月29日生まれ、今年46歳です。慶応大学商学部を卒業され、三井信託銀行に入行され、平成2年に中部ガスに入社、ガステックサービス社長に平成11年に就任。サーラコーポレーションを平成15年に設立され、グループの社長に就任されています。サーラグループ全体で、約1500億の年商で、東三河を代表する企業の社長さんです。それでは、ご静聴よろしく申し上げます。

## 卓 話

### 「豊橋駅前再開発プロジェクトについて」

#### 神野吾郎氏

こんにちは。お招き頂きましてありがとうございます。笠原さんとは、JCの時代に同じ年度に理事長をしまし



て、東三河はひとつという考えで、豊橋と豊川の間には微妙な緊張関係があるということで、色んな議論をした仲であります。豊川宝飯RCさんには、諸先輩方が大勢みえまして、公私共に大変お世話になっております。豊橋駅前の再開発については、私どもとしましては、東三河をもう一度元気にしようと思っております。豊川の方、新城の方、田原の方々にはプロジェクトに関心を持って頂き、またご意見等を頂きたいと思っております。ですから、このように機会を持って頂いて大変感謝しております。ありがとうございます。

この豊橋駅前のプロジェクトですが、西武百貨店が閉鎖され、売却をするという話がありました。私どもとしては、東三河が活性化することが、我々住んでいる者の想いでありまして、また私どもの会社は地域の活性化が最大の営業活動になります。そのような意味で無関心ではいられなかったのです。購入をしまして、それからどうするかと事になりました。東京を中心に色んなところに出向きました。その中で、北山孝雄さんにお会いしま

した。この方は、建築家の安藤忠雄さんの双子の兄弟です。日本ではまれに見る天才双子兄弟だと思っています。主に東京を中心に活躍されていて、ここ30年40年の色んなソフトの部分プロデュースされてきた方です。北山さんに会いまして話をしましたら、買う前に相談しろと言われてました。

まず最初に見て頂いて話をしたところ、事業をする必要がなければ公園にして木を1本植えようと言われてました。それはちょっと無理だと思いました。北山さんの考えは、大量消費の時代はもう終わった、豊かさが非常に成熟してきたし、物の売れる流れが変わってきた、日本人は物を欲することから、時間を楽しむ多種多様な豊かさに変わってきたことを鋭く感じられていました。大きなガレキの山をつくるのはやめようというのが出発点でした。そうは言っても、駅の前ですから、それなりの施設をつくらないと事業的には合わない。一方では、お金を掛けすぎても合わない。いろんな知恵を絞っているいろいろと議論をしながら考えました。施設のプロジェクトは、東三河全体を考えたプロジェクトとしないとしても成立しないと思いました。その事業だけの採算ではなく、その地域を考えた起爆剤として、また今後のビジネス展開を考えていかないとはいけません。

この地域に来て頂き、一緒に歩くと何が見えてくるかということ、住みやすく生活をして魅力的な地域であるということです。我々は普段、普通に生活をしているので感じないのですが、特に東京の方が来て見ると強く感じるようです。ただその良さが、その価値をうまく表現できていない、提供しきれていない、これをもう一度、再価値化していこうというのが今回の大きな意味でのプロジェクトで「豊橋・東三河元気化プロジェクト」としてあります。その中で、豊橋は新幹線が止まる駅がありますので、交流の接点として、北側を「山三河」、海側を「海三河」として、東京、名古屋、大阪の地域性の中で、この東三河を利益一体に考える必要があります。その中でひとつひとつの特徴を明確にしていくことが地域づくりだと思います。皆さんわかっていることですが、改めて整理をしております。

駅前ですから、交流の拠点として、必要な機能を皆さん方に気持ちよく提供できる施設にすれば、自然と人が集まってきて、これからの豊かな地域づくりの拠点になれるだろう

と考えています。そのテーマが“ 娯楽・遊・交流・健康・住 ”です。その中で豊川という所は非常に重要です。豊川には、やはり豊川稲荷があり、周辺にいいお寺や神社がたくさんあります。北山さんは、私が知らないようなお寺もまわって、もったいないと盛んに言っていました。それと共に、食べるものをもう一度きちっといえないといけない。さらに奥に行けば棚田だったり、海側の海、お祭りなどを組み建て直しをしていくことが必要です。

もう一点、豊橋駅前ということと言えますと、現在建設中の施設がA棟B棟ありまして、敷地が1600坪ぐらいあります。ここを中心に東側に名豊ビルまでのエリア、そして広小路の精文館やときわ通りまでのエリアを歩いて楽しい街に変えていきたい。我々だけではできませんので、我々のプロジェクトを起爆剤に、喫茶店や居酒屋などが発生していくことで、歩いて楽しい街にしていきたいと考えています。今の日本には、モータリゼーションの流れと歩くという流れのうまい折り合いができていなく、大型のショッピングセンターに車で行って済ませてしまう形が、ヨーロッパとは決定的に違うところがあります。ヨーロッパはどこにいても、駅周辺に広場や公園など集うところがあります。このようなものをこれからは意識的に造っていく必要があると思います。ショッピングセンターの魅力もありますが、やはり疲れますので、これは画一的であり多様性に欠けているという問題があります。この拠点ができますと、例えば、豊川稲荷の門前など、都会的なところと門前と言うことで生きてくるのではないかと思います。

そのような想いのなかで造っているのが、お手元の資料に載っています。駅に面した高層棟が“ THE NORTH ”で地上16階地下2階。1階から3階が商業、5階から9階がオフィス、10階から14階がホテルの客室で15.16階がホテルのフロント、クラブフロア、レセプションフロアになります。ここの空間は空港で言いますとエグゼクティブラウンジのようなもので、地方都市にも必要だと考えます。そのような機能をここに作りたいと思います。客室はビジネスのお客様だけでなく、いろんな多目的なお客様に利用して頂けるような特色あるフロア作りをしていきたいと思います。後ろ側に、空中に庭園を囲む形でバンケット棟を作ります。これが、地域の拠点になれば

と考えています。結婚式、会合、パーティーなど多目的にできるような施設にしたいと考えております。この6月に起工式をしまして、2008年5月に竣工予定で、2008年の夏にはホテルもオープンしたいと思っています。建築自体は、現在、地下の作業をしていまして、来年に入ると上に立ち上がってくると思います。現在は中の広場のところ、1階3階の商業のところにとどのようなお店や機能をすれば皆さんに喜んでもらえるか、また15.16階のクラブアリアをどのようにしていくか考えている最中です。いずれにしましても考え方は、冒頭から申し上げているように、交流の拠点であること、東三河の地域の人たちのメモリーになる施設であるようにしていきたいです。豊橋駅は、一日10万人の人々の乗り降りがあります。ほとんどが車で素通りです。時代はゆっくりと豊かさを居住する時代になっていかなければいけないので、この東三河の良さを具現化したような施設になっていかなければいけないと思っています。

## ニコニコボックス

誕生日祝い

近田邦満会員弘美夫人

結婚記念日祝い

森下武治会員ご夫妻

加山昌弘会員ご夫妻

山脇俊男会員ご夫妻

事業所創業祝い

加山昌弘会員 加山興業(株)

近藤哲司会員 (株)東海典礼

その他

神野吾郎さん お車代を頂戴しました

堀田卓嗣会員 社会賞を頂きました

永田恵照会員 先週は西明寺をお越し頂き

夏目雅康会員 市民ゴルフ大会で団体優勝

水野太一会員 市民ゴルフ大会で個人優勝

伊藤正幸会員 新聞に掲載され

波多野四郎会員 タムカ<sup>o</sup> 埴が見つかり

森下武治会員 誕生日を祝って頂き

近田邦満会員 ”

滝下 勲会員 結婚記念日を祝って頂き

松井康守会員 所要にて途中退席します

柴田 勝会員 ”

林 博宣会員 ”

会報担当者：山口善功会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。